

平成16年度水道事業決算状況

平成16年度末給水人口は、35,828人となり前年比755人の増加であり、上水道普及率は93.9%となりました。

主な建設工事は、大隈地区の配水管の増径工事、県道改良工事や下水道工事と並行して配水管改良工事を行い、その他に浄水場の水質試験室の整備、老朽した古大間取水ポンプの取替を行いました。

福岡地区水道事業団が進めていました海水淡水化事業は年度末で竣工し、平成17年6月からの供用開始になりました。

経理面では、収益的収支で69,453,664円の純利益を計上し、資本的収支では、166,106,269円の不足額が生じたのでこの不足額については、損益勘定留保資金等で補填しました。

収益的収支(消費税除く)

資本的収支(消費税含む)

項目	金額(円)	項目	金額(円)
収益的収入	845,821,461	資本的収入	126,611,600
営業収益	755,883,430	工事負担金	46,611,600
(内給水収益)	-677,633,520	企業債	80,000,000
営業外収益	89,938,031	資本的支出	292,717,869
収益的支出	776,367,797	建設改良費	171,748,452
営業費用	666,894,246	企業債償還金	120,969,417
営業外費用	108,895,501	不足額	166,106,269
特別損失	578,050		
純利益	69,453,664		

貸借対照表(バランスシート)

(平成16年3月31日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	4,683,497,651	修繕引当金	30,000,000
土地	220,652,343	前受金	574,718
建物	136,841,598	未払金	73,458,839
構築物	3,636,551,517	(負債の部合計)	104,033,557
その他	689,452,193	(資本の部)	
流動資産	1,303,620,128	自己資本金	869,585,067
現金預金	1,231,260,627	借入資本金	2,534,556,823
未収金	70,956,471	剰余金	2,502,766,132
貯蔵品	1,403,030	資本剰余金	1,833,862,240
繰延勘定	23,823,800	減債積立金	110,500,000
		利益積立金	86,000,000
		建設改良積立金	311,000,000
		未処分利益剰余金	161,403,892
		(資本の部合計)	5,906,908,022
資産の部合計	6,010,941,579	負債及び資本の部合計	6,010,941,579

給水実績

給水量	有効給水量	有効率	前年度
3,496,855m ³	3,392,973m ³	97.00%	95.90%

有効給水量の内訳	無収水量	有収率	前年度
	62,953m ³	95.20%	94.10%
	3,330,020m ³		

水道料金の原価と売価 (1m ³ 当り)	
給水原価	231.84円
供給単価(売価)	203.49円

水源内訳(平成16年度)

